

地域人材ネット

あるものを生かす地域力創造と 公務員参加型地域おこしのススメ

椎川 忍 (しいかわ しのぶ)

地域活性化センター 理事長、地域に飛び出す公務員ネットワーク 代表
日本創生委員会 委員、移住・交流推進機構 業務執行理事
(株)日立製作所 シニアアドバイザー、やねだん故郷創世塾 常任講師
東京農業大学 客員教授、明治大学公共政策大学院 兼任講師
日本(世界)ゲートボール連合会長(代表理事)



○ 登録者情報

所在地

千葉県佐倉市

略歴

1953年生まれ。秋田県出身。四日市高校から東京大学法学部卒業
1976年自治省入省。埼玉県地方課・財政課、自治省財政局交付税課に勤務のあと
1981年から香川県地域計画課長・企業振興課長など
1983年から消防庁救急専門官・人事院在外研究員(米国危機管理庁)など
1987年から宮崎県財政課長
1989年から自治省財政局交付税課課長補佐・財政課理事官・財政企画官など
1993年から島根県総務部長
1996年から自治省大臣官房国際室長・財政局調整室長
2001年から総務省自治財政局地方債課長・財政課長
2005年から内閣府・総務省の大臣官房審議官
2007年から自治大学校長
2008年から地域力創造審議官
2010年から自治財政局長
2012年9月退官

著書・論文等

「知られざる日本の地域力」(2014年12月、今井出版)
「地域に飛び出す公務員ハンドブック」(2012年10月、今井書店)
「緑の分権改革～あるものを生かす地域力創造」(2011年11月、学芸出版社)
「地域旅で地域力創造」(2011年4月、学芸出版社、佐藤喜子光と共編著)

○ あるものを生かす地域力創造と 公務員参加型地域おこしのススメ

取組の内容

民主党政権時代には、多くの有識者、自治体首長らと「緑の分権改革」の中味をつくりあげ、結局は、ネオ内発的発展論(小田切徳美)であり、あるものを生かす地域力創造だと結論づける。現在の自公政権における「地域経済循環創造事業」も同様の考え方の下に成り立っていると主張。
住民協働、新しい公共という前に公務員参加型地域おこしを实践すべきことを提唱、自らも土・日・祝日の殆どをつぶして全国を回って講演や支援活動を実施。

実績

年間50回近くにわたる講演、シンポジウム出席、アドバイザー出張など
農村文明創生日本塾(塾長:奥島孝康)の創設、
地域に飛び出す公務員を支援する首長連合の設立、サミット開催(提唱者)
地域に飛び出す公務員ネットワーク立ち上げ(代表)
定住自立圏及び地域おこし協力隊の制度化
フットパス、木育、ふれあい囲碁の普及

工夫した点や苦労した点

現場との連携、有識者との連携、人脈形成と人材のマッチング

ひとことPR

公務員の皆さん、地域に飛び出し、ないものねだりではなく、あるものを生かした地域力創造に、住民の皆さんと一緒に取り組みましょう！

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	○	8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進	○	11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

個人ページ	http://heartland.geocities.jp/shiikawas/index.html
フェイスブック	https://www.facebook.com/shinobu.shiikawa

連絡先

メールアドレス	shiikawashin[アットマーク]hotmail.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。